

こんにちは。さいとう石材です。

石だより

8.9
月号

お

祭りや花火大会も開催され、久しぶりに夏らしさを満喫できそうですね。このご時世でブームとなっているのがキャンプ。家族や仲間とだけでなく、ソロキャンプを楽しむ方も増えています。醍醐味といえば、火を起こして料理をすることでしょう。

火を起こす際は、バーナーやライター、マツ

チ等を使いますが、マッチが登場する明治時代以前は、火打ち石が使われていました。

火打ち石は、火打ち金とよばれる鉄と打ち合わせ、火花を散らせるもの。この火花を麻縄などの燃えやすい素材（火口）に移し、火を大きくします。鉄の表面を削って火花を発生させるため、使われるのは、石英、水晶、めのう、黒曜石といった硬い石です。

火打ち石は、火を起こす



生まれたての 火で調理する

ためだけの道具ではありません。古事記には日本武尊が叔母の倭姫から授けられた火打ち石で火を起こし、難を逃れたというエピソードが語られています。時代劇では出かける人の背中の右肩に向け、火打ち石を打つシーンが登場します。これを切り火といい、縁起担ぎや邪気払いのために行わ



裏面「写真に一言」をぜひお読みください

株式会社 齋藤石材



本社 Tel.0229-67-3036 加美郡加美町字中原 25-14
古川店 Tel.0229-28-3744 大崎市古川休塚目見田 1-3
メール: is1@isi5.com

ホームページへは、「齋藤石材 宮城」で検索または、右上QRコードでアクセス↑

れました。火は古くから神聖なものとされ、とくに生まれたての火は穢れがないものと捉えられ、場を清めるために使われたのです。キャンプは都会の便利な生活から離れて、不便さを楽しむものでもあります。火打ち石で起こした火で作る料理の味はきつと格別。火打ち石のセットも販売されているので、チャレンジしてみたいかがでしょうか。

キャンプならではの
体験を楽しんでみては

鬼かき石

(静岡県藤枝市)

前回に続き、静岡県藤枝市の話題です。東海道から山のほうへと向かった場所にある鬼岩寺。境内は整備されて新しく見えますが、行基によって726年に開創されたと伝えられ、一三〇〇年もの歴史がある古刹です。

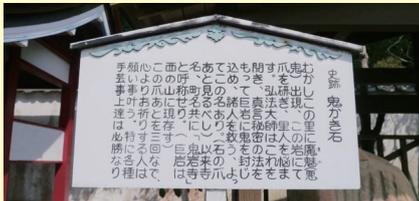
鬼岩寺という名称は、弘法大師空海の伝説に由来しています。開創から100年が過ぎた頃、この地に立ち寄った大師は、村人から鬼退治をお願いされました。大師は鬼を裏山の岩穴に封じ込め、以来、お寺は鬼岩寺と称されるようになったそうです。

境内には鬼が爪を研いだ跡が残されていると伝わる「鬼かき石」があります。赤みがかった色が印象的で、なんとなく赤鬼を想像。石には縦線がくっきりと刻まれています。立て札には、石の由来とご利益が記されていて、その説明通りに爪跡を3回なでてお祈りしました。ちなみに右は行基菩薩腰掛石で、この岩に腰をかけて思考するとよい知恵を授かることができるとか。

境内には、神の犬を祀る「黒犬神社」や弘法大師像もあり、たくさんパワーをいただけそうなお寺でした。



左から「鬼かき石」「新変大菩薩」「行基菩薩腰掛石」



「特に各種手芸上達は必勝なり」の一文が力強い。



山々を背にして建つ鬼岩寺。「鬼かき石」は右寄りの中央に建つ小さなお堂に鎮座。

「重陽の節句の菊酒」 ～菊のパワーで長寿を願う～

9月9日は重陽(ちょうよう)の節句。「重陽」とは、縁起がよいとされる陽数(奇数)の最大値が重なることを意味します。今はあまりなじみがありませんが、かつては節句の中でもとくに尊ばれていたようです。

旧暦では現在の10月中旬にあたり、菊が咲く時期であることから、「菊の節句」とも呼ばれます。菊には邪気を払う力があるとされ、菊の香りを移した菊酒を飲み、長寿が願われました。一方で、作物が収穫される時期でもあることから、「栗節句」という別名もあり、栗ご飯もよく食べられました。

菊酒のつくり方は簡単。蒸した食用菊の花びらを冷酒に入れて一晩置きます。または、花びらを冷酒に浮かべるだけでもよいでしょう。今年は風流に重陽の節句を楽しんでみてはいかがでしょうか。

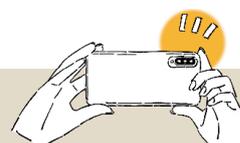


年中行事と食べもの

今月の予定

- 8月 6日(日) …広島原爆の日
- 8月 9日(水) …長崎原爆の日
- 8月 11日(金) …山の日
- 8月 15日(火) …終戦記念日
- 9月 1日(金) …防災の日
- 9月 18日(月) …敬老の日
- 9月 23日(土) …秋分の日

スタッフの「写真に一言」



最上三十三観音 巡礼に行った先で小雨の中、色鮮やかに季節を感じた写真です。

最近、またニュースなどで悲しいことなど多く目にすることがありますが、本当に切なくなります。その時期にしか見られないお花や食べ物や景色、四季折々のある日本で暮らしている事に、改めて感謝と幸福感を感じました。ちょっとした思いやりを持つだけでも変わるような気がします。

定休日

- 加美町本社 : 8月第1・3土曜・日曜・祝日・お盆休み 8/13~8/16
9月第1・3・4土曜・日曜・祝日
- 大崎市古川店: 毎週木曜日・お盆休み 8/13~8/16・その他不定休あり
(来店の際はお電話いただけると幸いです。)

石だより

